精鋭クラス

2026 Syllabus

Academia

	月	火	水	木	金	土
18:00 ～ 19:10		数学 ω 2				
19:20 ～ 20:30	古文	数学 ω 1	英語 ω 1	英語 ω 2		現代文
20:40 ～ 21:50	数学 α2	英語 α 1	数学 ベーシック	数学 α 1	英語 α 2	英語 ベーシック

2026 Syllabus 精鋭英語ベーシック（演習クラス）

Instructor： 浜野正男 （Academia センター北校 校長）

Topic： 中学英語過程の全範囲

Prerequisites： ① （クラス名）の選抜試験に合格していること、または、校長の受講承認を得ていること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学(高校)を志望校としていること。
④ 指定された録画授業をもとに毎回の授業内容を予習して参加すること。

Objective： 本講座は、難関大・医学部入試を制するために不可欠な「強固な基礎」を最短距離で構築する、戦略的速習講義です。中学レベルの文法・語彙・読解をわずか10ヶ月で完全に網羅し、早期に高校レベル、そして医学部入試レベルへと接続するための圧倒的な土台を築き上げます。単なる丸暗記を排し、英語の基本原理から丁寧に紐解くプロ講師の解説により、「なぜそうなるのか」という論理的思考の種を植え付けます。この時期に本質を理解することで、その後の高度な英文解釈や長文読解の習得速度が劇的に向上します。

Schedule： 土曜日 各 20：40～21：50 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月11日	V(be 動詞／一般動詞)現在時制	第19回	9月5日	受動態(1)
第2回	4月18日	名詞(単数形と複数形)、人称代名詞	第20回	9月12日	受動態(2)
第3回	4月25日	形容詞・副詞、接続詞、前置詞	第21回	9月26日	現在完了形(完了・結果)
第4回	5月2日	疑問詞、疑問文・否定文、命令文	第22回	10月3日	現在完了形(継続・経験)
第5回	5月9日	V(be 動詞／一般動詞)過去時制	第23回	10月10日	分詞(1)
第6回	5月16日	V(一般動詞の過去時制)不規則変化	第24回	10月17日	分詞(2)
第7回	5月23日	There 構文(現在時制・過去時制)	第25回	10月24日	関係代名詞(1)
第8回	5月30日	時制：進行形	第26回	10月31日	関係代名詞(2)
第9回	6月6日	5文型：第1文型～第3文型	第27回	11月7日	関係副詞
第10回	6月13日	5文型：第4文型～第5文型	第28回	11月14日	接続詞(名詞節)
第11回	6月20日	感嘆文、否定疑問文、付加疑問文	第29回	11月21日	間接疑問文
第12回	6月27日	助動詞(1)	第30回	11月28日	接続詞(副詞節)
第13回	7月4日	助動詞(2)	第31回	12月5日	時制のまとめ
第14回	7月11日	比較表現：原級・比較級	第32回	12月12日	名詞・代名詞
第15回	7月18日	比較表現：最上級	第33回	12月19日	形容詞・副詞
第16回	7月25日	不定詞(名詞的用法)、動名詞	第34回	1月9日	否定
第17回	8月22日	不定詞(形容詞的用法・副詞的用法)	第35回	1月23日	動詞＋前置詞／副詞
第18回	8月29日	不定詞(形式主語・疑問詞＋不定詞)	第36回	1月30日	助動詞の拡充形

Teaching Materials：新中学問題集(発展編)を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation：定期テストや模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに英語学習を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭数学ベーシック（演習クラス）

Instructor： 伊藤宏明 （Academia センター北校 副校長）

Topic： 中学数学過程の全範囲

Prerequisites： ① （クラス名）の選抜試験に合格していること、または、校長の受講承認を得ていること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学(高校)を志望校としていること。
④ 指定された録画授業をもとに毎回の授業内容を予習して参加すること。

Objective： 本講座は、難関大・医学部入試を勝ち抜くための「絶対的基礎」を、わずか10ヶ月という短期間で完全に構築する戦略的速習講義です。中学数学の全範囲を網羅し、論理的思考の骨組みを作ることで、早期に高校数学、さらには医学部入試レベルへと接続するための圧倒的な土台を築き上げます。公式を機械的に当てはめるのではなく、数学の原理原則から深く理解させるプロ講師の講義を展開。「なぜその答えになるのか」を言語化できる真の数学力を養い、後の高度な演習を支える強固な礎を形成します。

Schedule： 水曜日 各20:40～21:50 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月8日	正の数・負の数	第19回	9月2日	方程式の利用①
第2回	4月15日	式の計算	第20回	9月9日	方程式の利用②
第3回	4月22日	1 次方程式	第21回	9月16日	平面図形と空間図形
第4回	5月13日	連立方程式①	第22回	9月30日	図形の性質と合同①
第5回	5月20日	連立方程式②	第23回	10月7日	図形の性質と合同②
第6回	5月27日	不等式・連立不等式①	第24回	10月21日	三角形と四角形
第7回	6月3日	不等式・連立不等式②	第25回	10月28日	図形と相似
第8回	6月10日	方程式・不等式の応用①	第26回	11月4日	合同・相似の利用①
第9回	6月17日	方程式・不等式の応用②	第27回	11月11日	合同・相似の利用②
第10回	6月24日	1 次関数①	第28回	11月18日	線分の比と計量
第11回	7月 1 日	1 次関数②	第29回	11月25日	円①
第12回	7月8日	多項式の計算	第30回	12月2日	円②
第13回	7月15日	因数分解①	第31回	12月9日	三平方の定理①
第14回	7月22日	因数分解②	第32回	12月16日	三平方の定理②
第15回	7月29日	平方根①	第33回	12月23日	図形問題のまとめ
第16回	8月12日	平方根②	第34回	1月6日	確率と標本調査
第17回	8月19日	2 次方程式①	第35回	1月20日	中学課程のまとめ①
第18回	8月26日	2 次方程式②	第36回	1月27日	中学過程のまとめ②

Teaching Materials：

毎回、オリジナル教材（A4サイズ）を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation：

定期テストや模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに数学の学習を進めていけるようフォローします

2026 Syllabus 精鋭英語 α1

Instructor : 浜野正男 （Academia センター北校　校長）

Topic : 英文法・語法、構文、英文解釈、英作文 【基礎～標準レベル】

Prerequisites : ① 精鋭クラス英語選抜試験に合格していること。または、校長の受講承認を得ていること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective : 本講座は、難関大・医学部入試を突破するために不可欠な高校英語の基礎を、徹底的に固めるための完成講義です。単なる暗記英語を脱却し、英文法の原理原則を「論理的」に理解することで、複雑な英文を構造から正しく把握できる真の読解力の土台を築きます。プロ講師による本質を突いた解説は、中学生や高 1・高 2 生の知的好奇心を刺激し、学習効率を最大化させます。一文一文を正確に読み解く「精読力」を磨き、後の膨大な長文読解を支える強固な武器を養成します。将来の第一志望校合格を確信に変える、戦略的英語学習の極めて重要なステップです。

Schedule : 火曜日 20:40～21:50 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月7日	文の要素、自動詞・他動詞	第19回	9月1日	まとめ:時制
第2回	4月14日	時制	第20回	9月8日	まとめ:準動詞
第3回	4月21日	助動詞	第21回	9月15日	まとめ:関係詞
第4回	4月28日	不定詞・動名詞	第22回	9月29日	文法・語法、構文 単語・イディオム ＜客観式＞ ・適語選択 ・適語補充 ・語順整序 ・誤文訂正 ＜記述式＞ ・英作文
第5回	5月12日	分詞	第23回	10月6日	
第6回	5月19日	分詞構文	第24回	10月13日	
第7回	5月26日	関係代名詞	第25回	10月20日	
第8回	6月2日	関係代名詞 what	第26回	10月27日	
第9回	6月9日	関係副詞	第27回	11月10日	
第10回	6月16日	名詞節(接続詞)	第28回	11月17日	
第11回	6月23日	副詞節(接続詞)	第29回	11月24日	
第12回	6月30日	仮定法(1)	第30回	12月1日	
第13回	7月7日	仮定法(2)	第31回	12月8日	
第14回	7月14日	比較(1)	第32回	12月15日	
第15回	7月21日	比較(2)	第33回	12月22日	
第16回	7月28日	否定	第34回	1月5日	
第17回	8月18日	名詞・代名詞	第35回	1月19日	
第18回	8月25日	形容詞・副詞	第36回	1月26日	

Teaching Materials :
毎回、オリジナル教材（A4サイズ）を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。
※単語・イディオム

Consultation :
定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに英語の学習を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭英語 α2

Instructor : 浜野正男 （Academia センター北校　校長）

Topic : 英語長文読解 【基礎～標準レベル】

Prerequisites : ① 精鋭クラス英語選抜試験に合格していること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective : 本講座は、高校英語の全範囲を習得した者が、実際の入試問題に立ち向かうための「実戦的基礎」を固める講義です。培ってきた文法知識を、実際の英文読解の中でどう運用すべきかに焦点を当て、難関大・医学部入試の土台となる標準レベルの初見問題を確実に解き切る力を養います。複雑な文構造を瞬時に見抜く英文解釈の技術に加え、パラグラフごとの論理展開を追う論理的読解法を伝授。プロ講師による精緻な指導が、曖昧な理解を排し、合格答案に必要な「正確な和訳」と「設問への適格な解答」を可能にします。第一志望校合格という至上命題に向けた、極めて重要な実戦準備段階です。

Schedule : 金曜日　20:40～21:50　全36回　※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月10日	文構造認識力養成 （ホネの抽出） （スラッシュ・リーディング） （直訳と意訳）	第19回	9月4日	共通テスト問題 私立大問題 英検2級問題 ＜客観式＞
第2回	4月17日		第20回	9月11日	
第3回	4月24日		第21回	9月25日	
第4回	5月1日		第22回	10月2日	
第5回	5月15日		第23回	10月9日	
第6回	5月22日		第24回	10月23日	
第7回	5月29日		第25回	10月30日	
第8回	6月5日		第26回	11月6日	
第9回	6月12日		第27回	11月13日	
第10回	6月19日		第28回	11月20日	
第11回	6月26日	文意把握力養成 （段落ごとの要約） （文章全体の要約）	第29回	11月27日	総合力養成 全国大学入試問題 私立大 国公立大
第12回	7月3日		第30回	12月4日	
第13回	7月10日		第31回	12月11日	
第14回	7月17日		第32回	12月18日	
第15回	7月24日		第33回	12月25日	
第16回	7月31日		第34回	1月8日	
第17回	8月21日		第35回	1月22日	
第18回	8月28日		第36回	1月29日	

Teaching Materials :

教材及び参考書については、授業中に指示します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation :

- 定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに英語の学習を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭数学 α1

Instructor： 伊藤宏明 （Academia センター北校 副校長）

Topic： 数学ⅠAⅡBC(ベ)【標準レベル】

Prerequisites： ① 中学数学の基礎が完成していること。
② 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective： 本講座は、入試を勝ち抜くための土台となる「数ⅠAⅡBC(ベ)」の概念理解と定着を目指す基礎完成講義です。単なる公式の暗記に頼るのではなく、各単元の本質を徹底的に掘り下げ、後の実戦演習を支える「正しく深い理解」を養成します。プロ講師による明快な解説を通じ、入試の頻出パターンを解くために不可欠な解法のプロセスを一つひとつ丁寧に構築。着実にステップアップできるカリキュラムで、教科書レベルから入試標準レベルへの橋渡しをスムーズに行います。早期に数学の武器を手にしたい中学生や高1・高2生にとって、本講座は最高峰の演習ステージである「精鋭数学ω1」へ飛躍するための最重要拠点となります。合格から逆算された戦略的基礎学習で、圧倒的な先行優位性を手に入れてください。

Schedule： 木曜日20:40～21:50 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月9日	数と式	第19回	9月3日	図形と式②
第2回	4月16日	2 次関数とグラフ①	第20回	9月10日	指数関数と対数関数①
第3回	4月23日	2 次関数とグラフ②	第21回	9月24日	指数関数と対数関数②
第4回	4月30日	複素数と方程式	第22回	10月1日	指数関数・対数関数のまとめ
第5回	5月14日	集合と命題	第23回	10月8日	微分法①
第6回	5月21日	場合の数と確率①	第24回	10月22日	微分法②
第7回	5月28日	場合の数と確率②	第25回	10月29日	積分法①
第8回	6月4日	場合の数と確率③	第26回	11月5日	積分法②
第9回	6月11日	データの分析	第27回	11月12日	微分法・積分法のまとめ
第10回	6月18日	整数の性質①	第28回	11月19日	数列①
第11回	6月25日	整数の性質②	第29回	11月26日	数列②
第12回	7月2日	三角比①	第30回	12月3日	数列③
第13回	7月9日	三角比②	第31回	12月10日	平面上のベクトル①
第14回	7月16日	三角関数①	第32回	12月17日	平面上のベクトル②
第15回	7月23日	三角関数②	第33回	12月24日	平面上のベクトル③
第16回	7月30日	三角比・三角関数のまとめ	第34回	1月7日	空間のベクトル①
第17回	8月20日	式と証明	第35回	1月21日	空間のベクトル②
第18回	8月27日	図形と式①	第36回	1月28日	統計的な推測

Teaching Materials：

『体系数学3(数式・関数編および論理・確率編)、4』を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation：

定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに数学の学習を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭数学 α2

Instructor： 三谷 泰彦

Topic： 数学ⅢC(曲複) 【標準レベル】

Prerequisites： ① 数学ⅠAⅡBC(ベ)の基礎が完成していること。
② 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective： 本講座は、10か月間で入試の合否を決定づける最重要単元「数ⅢC(曲複)」の全範囲を網羅し、教科書レベルの基礎学力を完璧に定着させるためのクラス授業です。数ⅢC(曲複)は計算量・概念ともに難度が高く、独学での習得には時間がかかります。本講座ではプロ講師が本質を明快に解説し、短期間で「自力で解ける」状態へと導きます。本講座を完遂することで、「精鋭数学ω2」へスムーズに接続できる、盤石な礎を築きます。数学を最大の武器へと昇華させ、第一志望校合格を「必然」のものとする、究極の基礎完成トレーニングです。

Schedule： 月曜日20:40～21:50 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月6日	分数関数、無理関数	第19回	8月31日	定積分の置換積分法
第2回	4月13日	逆関数と合成関数	第20回	9月7日	定積分の部分積分法、定積分と関数
第3回	4月20日	数列の極限、極限の性質	第21回	9月14日	定積分の和の極限
第4回	4月27日	無限等比数列、無限級数	第22回	9月28日	定積分と不等式、面積
第5回	5月11日	無限等比級数、無限級数の性質	第23回	10月5日	体積①
第6回	5月18日	関数の極限(1)、関数の極限(2)	第24回	10月19日	体積②
第7回	5月25日	三角関数と極限、関数の連続性	第25回	10月26日	速度と加速度、近似式
第8回	6月1日	微分係数と導関数、導関数の計算	第26回	11月2日	曲線の長さ、速度と道のり
第9回	6月8日	合成関数の導関数、三角関数の導関数	第27回	11月9日	微分方程式、微分方程式の解
第10回	6月15日	対数関数、指数関数の導関数	第28回	11月16日	複素数平面
第11回	6月22日	高次導関数、関数のいろいろな表し方と導関数	第29回	11月30日	複素数平面の極形式と乗法、除法
第12回	6月29日	接線と法線、平均値の定理	第30回	12月7日	ド・モアブルの定理
第13回	7月6日	関数の値の変化	第31回	12月14日	複素数と図形①
第14回	7月13日	関数のグラフ	第32回	12月21日	複素数と図形②
第15回	7月27日	方程式、不等式への応用、不定積分とその基本性質	第33回	1月4日	放物線、楕円、双曲線
第16回	8月10日	置換積分法	第34回	1月18日	2次曲線の平行移動、2次曲線と直線
第17回	8月17日	部分積分法	第35回	1月25日	2次曲線の離心率と準線、曲線の媒介変数表示
第18回	8月24日	いろいろな関数の不定積分、定積分とその基本性質	第36回	1月25日	極座標と極方程式

Teaching Materials：
『体系数学5』を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation：
定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに数学の学習を進めていけるようフォローします。

※2027年1月25日は8限・9限の2コマになります。

2026 Syllabus 精鋭英語 ω1

Instructor : 浜野正男 （Academia センター北校　校長）

Topic : 英文法・語法、構文、英文解釈、英作文 【標準～発展レベル】

Prerequisites : ① 精鋭クラス英語選抜試験に合格していること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective : 本講座は、難関大・医学部入試を突破するための「標準から発展レベル」の対応力を養成する実戦演習講義です。文法・語法の基礎を終えた生徒を対象に、入試の得点源となる長文読解、英文解釈、英作文の三技能を高度に融合させ、難関大入試の土俵で戦える実戦力を構築します。特に配点の高い長文読解では、パラグラフ・リーディングを駆使した速読技術と、設問の意図を正確に射抜く解答作成能力を徹底指導します。プロ講師による解説を通じて、文構造の細部まで見抜く精緻な読解眼を養います。高卒生・高 3 生の弱点補強はもちろん、早期合格を目指す高 2 生にとっても、最高峰の「ω2」へ進むための不可欠な跳躍台となります。合格を確信に変える、戦略的英語学習の核心がここにあります。本講座は、文法・構文・単語・イディオムの知識を習得し、それらを正確に運用しながら、文法・語法、語順整序、誤文訂正といった客観問題から、下線部和訳、英作文の記述問題、そして、長文の内容を素早く読み取る速読問題まで幅広く解答する技術を身につけることを目指します。

Schedule : 水曜日 19:20～20:30 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月8日	文法・語法／文構造 単語／イディオム ＜客観式＞ ・適語選択・適語補充 ・語順整序・誤文訂正 ＜記述式＞ ・英作文	第19回	9月2日	2026年 全国大学入試問題 私立大 ＜客観式＞ ＜記述式＞
第2回	4月15日		第20回	9月9日	
第3回	4月22日		第21回	9月16日	
第4回	5月13日		第22回	9月30日	
第5回	5月20日		第23回	10月7日	
第6回	5月27日		第24回	10月21日	
第7回	6月3日		第25回	10月28日	
第8回	6月10日		第26回	11月4日	
第9回	6月17日		第27回	11月11日	
第10回	6月24日		第28回	11月18日	
第11回	7月 1 日		第29回	11月25日	
第12回	7月8日		第30回	12月2日	2026年 全国大学入試問題 国公立大 ＜記述式＞
第13回	7月15日		第31回	12月9日	
第14回	7月22日		第32回	12月16日	
第15回	7月29日		第33回	12月23日	
第16回	8月12日		第34回	1月6日	
第17回	8月19日		第35回	1月20日	
第18回	8月26日		第36回	1月27日	

Teaching Materials :
毎回、オリジナル教材（A4サイズ）を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation :
・定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに英語の学習を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭英語 ω2

Instructor : 浜野正男 （Academia センター北校　校長）

Topic : 英語長文読解 【難関レベル】

Prerequisites : ① 精鋭クラス英語選抜試験に合格していること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective : 本講座は、難関大・医学部の合格を決定づける、精鋭講師による最高峰の実戦演習講義です。高度な専門性を含む長文や、抽象度の高い論説文を正確に、かつハイスピードで読み解く「真の読解力」を磨き上げます。単なる訳出にとどまらず、文脈の深層を突く論理展開の把握、そして採点官を唸らせる精緻な記述・和訳技術を徹底指導します。さらに、難関大入試の自由英作文においても、論理的整合性と洗練された表現力を追求します。「英語を最大の得点源」とし、熾烈な難関大入試を首位で突破するための戦略的研鑽が可能な講座です。

Schedule : 木曜日 19:20～20:30 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月9日	文構造認識力養成 （ホネの抽出） （スラッシュ・リーディング） （直訳と意訳）	第19回	9月3日	速読力養成 全国大学入試問題 私立大 英検準1級 ＜客観式＞
第2回	4月16日		第20回	9月10日	
第3回	4月23日		第21回	9月24日	
第4回	4月30日		第22回	10月1日	
第5回	5月14日		第23回	10月8日	
第6回	5月21日		第24回	10月22日	
第7回	5月28日		第25回	10月29日	
第8回	6月4日		第26回	11月5日	
第9回	6月11日		第27回	11月12日	
第10回	6月18日		第28回	11月19日	
第11回	6月25日	文意把握力養成 （段落ごとの要約） （文章全体の要約）	第29回	11月26日	総合力養成 全国大学入試問題 国公立大
第12回	7月2日		第30回	12月3日	
第13回	7月9日		第31回	12月10日	
第14回	7月16日		第32回	12月17日	
第15回	7月23日		第33回	12月24日	
第16回	7月30日		第34回	1月7日	
第17回	8月20日		第35回	1月21日	
第18回	8月27日		第36回	1月28日	

Teaching Materials :

教材及び参考書については、授業中に指示します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation :

- 定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに英語の学習を進めていけるようフォローします。
- 授業内容については、長文読解力の養成のみならず、受講生の志望大学の出題傾向により、必要に応じて、「自由英作文の作法・留意点」、「和文英訳・英文和訳問題の対策強化」なども、盛り込む予定です。

2026 Syllabus 精鋭数学 ω1

Instructor : 大竹裕太郎 （Academia 代表）

Topic : 数学ⅠAⅡBC(ベ) 【難関レベル】 ※『データの分析』と『統計的な推測』を除く

Prerequisites : ① 精鋭数学ω1 選抜試験に合格していること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective : 本講座は、難関大・医学部合格を確実にするための、数ⅠAⅡBC(ベ)の実戦演習講義です。教科書レベルの習得を前提とし、入試標準から発展レベルの典型問題を「いかに速く、正確に解き切るか」という戦略的な思考法を徹底的に叩き込みます。単なる公式の適用にとどまらず、入試特有の捻りがある問題に対して、分野を横断した多角的な視点から解法を導き出す能力を養成。プロ講師による精緻な解説を通じ、合格答案に不可欠な「論理的で隙のない記述力」を磨き上げます。高 2 生にとっては早期の入試レベル到達を、受験生にとっては揺るぎない得点源の構築を。極めて密度と質の高い実戦トレーニングが、ここから始まります。

Schedule : 火曜日 19:20～20:30 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月7日	数と式	第19回	9月1日	積分法①
第2回	4月14日	関数と方程式・不等式①	第20回	9月8日	積分法②
第3回	4月21日	関数と方程式・不等式②	第21回	9月15日	ベクトル①
第4回	4月28日	式と証明	第22回	9月29日	ベクトル②
第5回	5月12日	整数の性質①	第23回	10月6日	ベクトル③
第6回	5月19日	整数の性質②	第24回	10月13日	数列①
第7回	5月26日	場合の数・確率①	第25回	10月20日	数列②
第8回	6月2日	場合の数・確率②	第26回	10月27日	数列③
第9回	6月9日	場合の数・確率③	第27回	11月10日	【難関入試】精選入試問題実践演習①
第10回	6月16日	図形の性質	第28回	11月17日	【難関入試】精選入試問題実践演習②
第11回	6月23日	図形と式①	第29回	11月24日	【難関入試】精選入試問題実践演習③
第12回	6月30日	図形と式②	第30回	12月1日	【難関入試】精選入試問題実践演習④
第13回	7月7日	三角比・三角関数①	第31回	12月8日	【難関入試】精選入試問題実践演習⑤
第14回	7月14日	三角比・三角関数②	第32回	12月15日	【難関入試】精選入試問題実践演習⑥
第15回	7月21日	指数関数・対数関数①	第33回	12月22日	【難関入試】精選入試問題実践演習⑦
第16回	7月28日	指数関数・対数関数②	第34回	1月5日	【難関入試】精選入試問題実践演習⑧
第17回	8月18日	微分法①	第35回	1月19日	【難関入試】精選入試問題実践演習⑨
第18回	8月25日	微分法②	第36回	1月26日	【難関入試】精選入試問題実践演習⑩

Teaching Materials :

毎回、オリジナル教材（A4サイズ）を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation :

定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに数学の学習を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭数学 ω2

Instructor : 大竹裕太郎 （Academia 代表）

Topic : 数学ⅢC（曲複）【最難関レベル】

Prerequisites : ① 精鋭数学ω2選抜試験に合格していること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective : 本講座は、難関大・医学部入試の最重要項目である「数ⅢC（2次曲線・複素数平面）」を極める、最難関レベルの実戦演習講義です。教科書レベルの基礎を終えた者を対象に、合否を分ける「初見の難問を論理的に解きほぐす思考力」を徹底的に養成します。また、単なる暗記を排し、戦略的かつ洗練された記述力を磨き上げます。第一志望校合格を確実にするための最強の武器へと昇華させる。高みを目指す精鋭達に相応しい、妥協なき知の研鑽が出来る講座です。

Schedule : 火曜日18:00～19:10 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月7日	円と極限 最大個数と極限	第19回	9月1日	減衰（振動）曲線 伸開曲線とその道のり
第2回	4月14日	数列の評価と極限 導関数の定義	第20回	9月8日	対数ら線 区分求積法
第3回	4月21日	導関数・微分係数の定義と評価式の利用 関数の連続性	第21回	9月15日	関数方程式 実数条件を満たす複素数 漸化式で定義された複素数
第4回	4月28日	グラフを利用した 2 数の大小比較 不等式の成立条件と関数分離	第22回	9月29日	複素数のn乗計算 方程式の解に関する問題
第5回	5月12日	2 変数と不等式の証明 面積の最大・最小	第23回	10月6日	複素数の累乗の式 1のn乗根の式
第6回	5月19日	三角関数の置き換えと微分法 平均値の定理と極限	第24回	10月13日	方程式の表す図形(1) 方程式の表す図形(2)
第7回	5月26日	三角関数によって囲まれた面積の求積 置換積分の工夫と求積	第25回	10月20日	関係式を満たす複素数の軌跡(1) 関係式を満たす複素数の軌跡(2)
第8回	6月2日	絶対値を含む関数の求積と関数分離 絶対値を含む関数の求積と周期性の利用	第26回	10月27日	複素数と平面図形(1) 複素数と平面図形(2)
第9回	6月9日	曲線の求積 回転体の体積	第27回	11月10日	接線(1) 接線(2)
第10回	6月16日	立体どうしの交わりの体積	第28回	11月17日	2次曲線と直線(1) 2次曲線と直線(2)
第11回	6月23日	ソリッド・トーラスの体積の求積	第29回	11月24日	媒介変数で表された曲線(1) 媒介変数で表された曲線(2)
第12回	6月30日	逆関数を利用した求積 斜方求積法	第30回	12月1日	媒介変数で表された曲線(3) 極座標と極方程式(1)
第13回	7月7日	バーム・クーヘン法 円柱面の求積	第31回	12月8日	極座標と極方程式(2)
第14回	7月14日	面積評価と無理数和 面積評価と極限	第32回	12月15日	極座標と極方程式(3)
第15回	7月21日	関数評価と無限級数	第33回	12月22日	精選入試問題実践演習①
第16回	7月28日	無理数eの論証	第34回	1月5日	精選入試問題実践演習②
第17回	8月18日	パラメーターの増減と求積	第35回	1月19日	精選入試問題実践演習③
第18回	8月25日	積分の平均値の定理 被積分関数の偶・奇，周期性の利用	第36回	1月26日	精選入試問題実戦演習④

Teaching Materials :
毎回、オリジナル教材（A4サイズ）を渡します。なお、上記の授業内容以外に、復習テストを実施します。

Consultation :
定期的に担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、学校授業とのバランスの取り方などの対応を通じて、受講生がなるべくスムーズに数学の学習を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭現代文

Instructor : 宮本 桃子

Topic : 精鋭現代文【最難関レベル】

Prerequisites : 現代文単語集レベルの語句が定着していること。

Objective : 本講座は、二冊の特製テキストを軸に、難関大入試で求められる高度な読解・記述力を養成する実戦的講義です。各テーマの完結ごとに入試過去問演習を組み込み、学んだ解法が即座に武器として機能するかを厳格に測定します。前半は、現代文攻略の鍵となる「近代」の知層を徹底的に構築。現代社会の構造を深く認識することで、抽象度の高い文章も自身の「肌感覚」で咀嚼し、筆者の主張を的確に再構築する力を養います。直前期には、厳選された入試問題によるランダム演習を行い、いかなる初見の問題にも動じない実戦力を練磨。補足資料による多角的な知識補完を通じ、「現代文」を合格を決定づける揺るぎない得点源へと昇華させます。

Schedule : 土曜日19:20～20:30 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月11日	論説・評論 自然科学①(科学論)	第19回	9月5日	論説・評論 文学・芸術①(芸術論)
第2回	4月18日	論説・評論 自然科学②(科学技術)	第20回	9月12日	論説・評論 文学・芸術②(文学論)
第3回	4月25日	論説・評論 自然科学③(医療論)	第21回	9月26日	論説・評論 文学・芸術③(古典文学)
第4回	5月2日	論説・評論 自然科学④(環境論)	第22回	10月3日	論説・評論 文学・芸術④(伝統芸能)
第5回	5月9日	論説・評論 自然科学⑤(近代化論)	第23回	10月10日	実力錬成:過去問演習④
第6回	5月16日	論説・評論 空所補充①②、理由説明	第24回	10月17日	随想・随筆 明治～昭和の文学①
第7回	5月23日	論説・評論 指示語、内容把握	第25回	10月24日	随想・随筆 明治～昭和の文学②
第8回	5月30日	論説・評論 内容説明③全体説明	第26回	10月31日	随想・随筆 現代の文学①
第9回	6月6日	大学入試共通テスト対策 予想問題演習	第27回	11月7日	随想・随筆 現代の文学②
第10回	6月13日	論説・評論 社会・文化④(コミュ論)	第28回	11月14日	小説 明治～大正の文学
第11回	6月20日	論説・評論 社会・文化⑤(経済論)	第29回	11月21日	小説 昭和の文学
第12回	6月27日	論説・評論 社会・文化⑥(政治論)	第30回	11月28日	小説 現代の文学①
第13回	7月4日	論説・評論 内容合致① 内容判定	第31回	12月5日	小説 現代の文学②
第14回	7月11日	論説・評論 言語・哲学②(言語論)	第32回	12月12日	私大・国公立過去問演習
第15回	7月18日	論説・評論 言語・哲学③(身体論)	第33回	12月19日	
第16回	7月25日	論説・評論 言語・哲学④(自己)	第34回	1月9日	
第17回	8月22日	論説・評論 内容合致② 主題要旨判定	第35回	1月23日	
第18回	8月29日	実力錬成:過去問演習③	第36回	1月30日	

Teaching Materials :

原則として「プログレス現代文Ⅱ」「プログレス現代文<大学受験版>」を予習してきた上で、解説を中心に展開する授業となります。なお、日時の右下に★のついている回は、大学の過去問題を取り上げる演習形式の回となります。

7月～10月は共通テスト対策も併用して行います。

Consultation :

定期的に、担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、他教科・学校授業とのバランス取り、相談対応などを通じて、各受講生がなるべくスムーズに勉強を進めていけるようフォローします。

2026 Syllabus 精鋭古文

Instructor : 山﨑江里

Topic : 古文単語、古文常識、文法、文学史 【標準レベル】

Prerequisites : ① 古文文法が全範囲既習で、理解できていること。
② 下記 Schedule の授業内容における基本事項を十分に理解していること。
③ 精鋭クラスが指定する大学を志望校としていること。

Objective : 共通テストや難関大入試の古文は、安定した高得点が求められる重要な戦略科目です。本講座では、感覚に頼る読解を排し、助動詞・助詞・敬語といった文法知識を「読解のための強力な武器」へと昇華させます。単語の暗記にとどまらず、主語の特定法や和歌の解釈、難関大特有の記述解答作成術をプロ講師が徹底伝授。理系科目に時間を割かなければならない受験生のために、古文の背景知識や常識を効率的に整理し、短期間で「読み解く力」を覚醒させます。古文を「不安要素」から「確実な得点源」へ。他学部併願も視野に入れた、全方位に隙のない合格力を養成します。

Schedule : 月曜日19:20～20:30 全36回 ※下記の日程を変更する場合があります。※1/18,1/25 は2コマ

日程		授業内容	日程		授業内容
第1回	4月6日	文法編(活用しない自立語・表現)	第19回	8月31日	物語(6)
第2回	4月13日	文法編(用言)	第20回	9月7日	日記・紀行(1)
第3回	4月20日	文法編(助動詞①)	第21回	9月14日	日記・紀行(2)
第4回	4月27日	文法編(助動詞②)	第22回	9月28日	日記・紀行(3)
第5回	5月11日	文法編(助詞)	第23回	10月5日	日記・紀行(4)
第6回	5月18日	文法編(敬語)	第24回	10月19日	評論(1)
第7回	5月25日	随筆(1)	第25回	10月26日	評論(2)
第8回	6月1日	随筆(2)	第26回	11月2日	評論(3)
第9回	6月8日	随筆(3)	第27回	11月9日	評論(4)
第10回	6月15日	随筆(4)	第28回	11月16日	韻文(1)
第11回	6月22日	説話(1)	第29回	11月30日	韻文(2)
第12回	6月29日	説話(2)	第30回	12月7日	共通テスト問題演習
第13回	7月6日	説話(3)	第31回	12月14日	
第14回	7月13日	物語(1)	第32回	12月21日	
第15回	7月27日	物語(2)	第33回	1月4日	難関大学入試問題演習
第16回	8月10日	物語(3)	第34回	1月18日	
第17回	8月17日	物語(4)	第35回	1月25日	
第18回	8月24日	物語(5)	第36回	1月25日	

Teaching Materials :
『高校ゼミ Essence 古文Ⅲ』を使って、第1～7回は文法事項の総復習、第8回～29回は問題演習を行い、大学入試における古文得点力を養います。なお、定期的に『古文常識テスト』を実施して知識の定着を図ります。

Consultation :
定期的に、担当講師と受講生で個別面談を実施します。模擬テストの結果分析、課題や復習の進捗チェック、受験校の出題傾向チェック、他教科・学校授業とのバランス取り、相談対応などを通じて、各受講生がスムーズに勉強を進めていけるようフォローします。

※2027 年 1 月 25 日は8限・9限の2コマになります。